

# まちの話題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。  
問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113



## 新教育長 就任の挨拶

3月29日に市議会の承認をいただき、4月1日付で教育長に就任しました。2期8年間にわたり市教育行政を牽引してこられた金子孝信前教育長の後を受けての重責です。あらためて責任と使命の重さを感じています。微力ではありますが、力の限り努めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。



柴田 幸尚

問題への対応など、学校に求められる役割は拡大、多様化しています。また、教員の力量の向上、子どもたちと向き合う時間と環境を確保するための業務改善、児童・生徒数の増加への対応などさまざまです。

市は、これらの課題の解決に向け「夢や希望を持ち、健やかに育つ子ども」の育成を目標として「福津市教育ドリムプラン」を策定しており、学校・家庭・地域が連携・共働した教育実践と教育環境の整備を推進しています。今後も市民の皆さんと一体となった教育を進めていきたいと考えています。深いご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 前教育長 退任の挨拶

このたび、3月31日付で教育長の職を退任いたしました。平成21年に就任して以来、2期8年、教育長の職務に専念させていただきます。



金子 孝信

市では「行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい地域」をコミュニティ・スクールの基本理念とし「夢や希望を持ち、健やかに育つ子ども」の育成を目指しています。平成23年度に全校導入したこの取組により人材や資源の活用が行われ、さまざまな成果と地域の和が広がっています。子どもたちは地域に関心と愛着、感謝の思いを持ち、中学校で

は松林保全活動や海岸清掃、ボランティア活動が活発に行われるようになりました。これも、子どもたちを見守ってくださる地域の皆さんの多大なご協力のおかげだと実感しています。地域の思いはしっかりと伝わっています。福津市は、豊かな自然と歴史や文化に富んだ、教育にも最適なまちです。子どもたちが福津市で健やかに育ち、夢や希望を抱き、社会に貢献できる「人財」として羽ばたくことを願っています。結びになりますが、これまでたくさんのご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。福津市のますますの発展と市民の皆さんのご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。

## 教育長がバトンタッチ

教育のよりいっそうの充実を目指して

金子孝信教育長が、3月31日付で退任しました。2期8年の長い間、お疲れさまでした。また、柴田幸尚教育長が4月1日付で就任しました。

## 一歩目指して駆け抜ける 開運一番駆け



▲左から君嶋さん、花田さん、葦沢さん

開運一番を決める宮地嶽神社での名物行事「開運一番駆け」が、4月2日に行われました。子ども、男性、女性の部で総勢74人が、健脚を競いました。優勝は、子どもの部が君嶋結太さん（光陽台6区）、女性の部が花田華澄さん（五反田区）、男性の部が葦沢大輔さん（北九州市）でした。君嶋さんは「去年は2番だったので今年は1番になってうれいす」と語ってくれました。

## 大峰山に登ろう トレッキングイベントを開催



▲山頂から福津市を一望できました

大峰山トレッキングと津屋崎のまち歩きを楽しむイベントが3月25日に催され、113人の参加者が薬師神社や恋人岬などを巡りながら山頂を目指しました。当日は快晴で、山頂からは沖ノ島も望めました。下山後は津屋崎千軒や藍の家などを訪れ、参加者からは「至れり尽くせりで大満足」という声が聞かれました。

## 郷土の歴史を学んでください

冊子「今川橋蒙古戦没者の供養塔」を贈呈



▲原崎市長に冊子と目録が手渡されました。左から長瀬副会長、坂根会長、原崎市長

宮司郷づくり推進協議会が、地域の歴史を記した冊子を3月16日に市内の図書館や小・中学校等に贈呈しました。今川橋付近にある蒙古戦没者供養塔の碑文の意味や歴史が記してあります。昨年、郷づくりが10年の節目を迎えたことを記念し、地域の歴史を学んでほしいと考え、作成しました。著者である長瀬福孝副会長は「宮司の歴史を伝えていけたら」と語ってくれました。

## 新たな福祉車両がやってきた

日本財団が福岡サンテラスに福祉車両寄贈



▲納車を喜ぶサンテラスの皆さん

自主通所困難な利用者がほとんどを占める多機能型事業所福岡サンテラスにこの度、日本財団から福祉車両が寄贈されました。納車されたのは軽自動車ですが、サンテラスの西原さんは「今ある車両の中には20万km近く走っているものもあり故障が多かったので、とても助かります」と喜んでいました。